

ワーキング・フアとは、働いても「生活保護基準」の最低生活費にも満たない世
いう。食べていくのに精一杯。そんな勤労世帯は全勤労世帯、割に達するという。「ワーキング・フア」の反乱が全国的な話題になっている。

『生きせろ!』

雨宮処凜と語る

もうガマンできない。広がる「格差と貧困」



あまみやかりん

われわれは、反撃を開始する。
若者を低賃金で使い捨て、
それによって利益をあげながら
若者をバッシングするすべての者に対して。

われわれは反撃を開始する
「自己責任」の名のもとに
人々を追いつめる言説に対して。

われわれは反撃を開始する
経済至上主義、市場原理主義の下、自己に
投資し、能力開発し、峻烈な生存競争に
勝ち抜いて、やっと「生き残る」程度の
自由しか与えられていないことに対して。

雨宮処凜「生きせろ!」(太田出版)より

北海道生まれ。愛国パンクバンド「維新赤誠塾」ボーカルなどを経て作家に。
「生きせろ! ~難民化する若者たち~」(太田出版)著者。現在は、新自由主義の中、生活も職も心も不安定さに晒される人々(プレカリアート)の問題を取り組み、取材、執筆、運動中。非正規雇用を考えるアソシエーション「PAFF」会員、フリーター全般労働組合賛助会員、フリーター問題を考えるNPO「POSSE」会員、心身障害者パフォーマンス集団「ごわれ者の祭典」名誉会長、ニート・ひきこもり・不登校のための「小説アカデミー」顧問。「週刊金曜日」「BIG ISSUE」「群像」にてコラム連載

雨宮処凜公式サイト <http://www3.tokai.or.jp/amamiya/>

5月3日土
憲法記念日 11:30開場
第一部 12:15より
雨宮処凜トーク

『平和・人権・民主主義を考える』西濃憲法集会2008 「生きせろ!」

「生きせろ!」特別企画 「シッコ(sicko=ビヨーキ)」

上映協力／西濃医療生活協同組合

画面に映るのは、自ら
負傷した膝を縫い合わ
せる男性。彼は医者では
ない。無保険のため病院
に行けないので。



指2本を切断する事故にあい、中指6万ドル、
薬指1万2000ドルの手術費に、彼は安価な薬指
だけの治療を選んだ。アメリカの医療の実態だ。
「命は金次第」。
日本の医療の未来は・・・

第二部 15:00より
映画「シッコ」上映

大垣市情報工房 5F
スインクホール
いずれも「入場無料」

連絡先／〒503-0906 岐阜県大垣市室町2-25
西濃法律事務所内 TEL 0584-81-5105

『平和・人権・民主主義を考える』西濃憲法集会2008 「生きせろ!」実行委員会